



ストリッパー

すとりっぱー



概要

ストリッパーは、乾燥固化した油絵具を溶解し除去するための液状またはゲル状の剥離剤です。

筆やパレットに付着固化した絵具にこの液を塗り、数分から10分程度待ち、絵具が浮き上がってきたところを布やパレットナイフで取り除きます。絵具が盛ってある作品の画面上で使用する場合、長時間塗ったままにしていると、ナイフなどで取り除いたときに地塗りまで剥がれる恐れがあるので、剥がしたい絵具層の深さにより待ち時間を調整しましょう。

内容成分はジクロロメタン（塩化メチレン）や、セロソロブ（エチルグリコール）などで、さらにこれらの蒸発を防ぐためのパラフィンワックスなども含まれています。画面修正に使用した場合は、ワックス成分が絵具の定着を妨げるので、使用箇所をテレピンなどしみ込ませた布で拭き取ります。また塩素系の有害揮発物質が含まれているので蒸気を吸い続けないように換気には注意して下さい。また、皮膚や目に付着した場合、すぐに水で洗い流しましょう。場合により医師への相談が必要です。保管は、高温になる場所は避けましょう。液体の温度が高いと開栓する際、飛散することがありますので、身体に向けず蓋はゆっくり回して開けましょう。

ストリッパーは環境負荷とヒトへの毒性の懸念から、最近では非塩素系剥離剤もあります。不揮発性なので、蒸気の吸入による人体への影響が極めて低く、低臭です。また製品自体に生分解性があるため環境に残りません。ただ剥離力はストリッパーよりも劣ります。

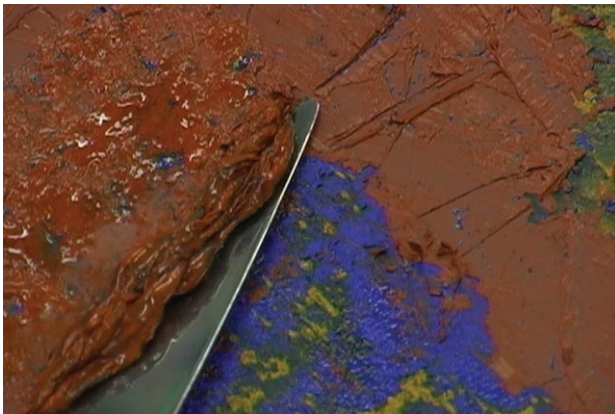
ストリッパーは、一般的な画材店で購入できます。

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字

使用例 1 固着した絵具を剥がす (作品画面の場合)



手順 1. ストリッパーは換気の良い場所で扱きましょう。まず絵皿などに出したストリッパーを筆やナイフで取り、作品の画面上で油絵具を剥がしたい部分に塗ります。(始めは少量がよい)



手順 2. 剥がしたい絵具層の深さにより数分～10分ほど放置し、絵具が浮き上がってきたらナイフで掻き取ります。



手順 3. 布にテレピン等揮発性油を含ませ、余分なストリッパーや汚れを拭き取ります。

使用例 2 固着した絵具を剥がす (パレットの場合)



手順 1. パレットに固着した絵具を剥がす場合も同様に、筆などでストリッパーを塗ります。



手順 2. 数分～10分ほど放置したらナイフで掻き取り、テレピンなどを含ませた布で汚れを拭き取ります。もし、パレットの塗装部分も剥がれてしまった場合は、木工用の油性塗料・ニスなどで補修しましょう。

使用例3 固着した絵具を剥がす（筆の場合）



手順1. 筆に固着した絵具を剥がす場合は、ストリッパーに筆を浸けるなどして、数分～10分ほど放置します。



手順2. 絵具が浮いてきたら筆先をよくほぐし、新聞紙などでしっかり拭き取ってから筆洗油につけて洗います。



手順3. 布でよく拭いて、乾燥させます。（さらに、石鹼やクリーナーなどで洗うとよい）